

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年11月7日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年11月7日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【6号機原子炉建屋補機冷却系熱交換器(A)ブロー弁の固着について】 6号機原子炉建屋補機冷却系熱交換器(A)のブロー弁の操作時に、少ししか開方向に動かないことを確認。 今後、当該弁を点検・修理予定。	GIII
2	【5号機ディーゼル発電機(5B)吸気弁弁棒の摩耗について】 5号機ディーゼル発電機(5B)の点検において、吸気弁の弁棒シート面の摩耗による許容値外れを確認。 今後、弁棒を交換予定。	GIII
3	【5号機ディーゼル発電機(5B)燃料弁ドレンホッパーの不具合について】 5号機ディーゼル発電機(5B)の点検において、燃料弁のドレンホッパー部に剥離を確認。 今後、ドレンホッパーを交換予定。	GIII